

附属やまぐち学園だより

やまぐち学園教育目標:発見し、はぐくみ、かたちにする学びの広場
めざす人間像:よい未来を共に創り出す人間

第2号 2026年1月8日(木)

山口大学教育学部附属幼稚園

〒753-0070 山口市白石三丁目1番2号 TEL 083-933-5960

山口大学教育学部附属山口小学校

〒753-0070 山口市白石三丁目1番1号 TEL 083-933-5950

山口大学教育学部附属山口中学校

〒753-0070 山口市白石一丁目9番1号 TEL 083-922-2824

地域とともにある学園を

山口大学教育学部 附属山口小学校 教頭 山西 雅美

本学園は、全国的に見ると附属学校園の中では珍しく「学校運営協議会」を設置している学校(コミュニティ・スクール)で、年間5回の熟議を通して、学園と地域の方とが力を合わせて学校運営に取り組んでいます。熟議では、附属幼稚園・附属山口小学校・附属山口中学校の保護者や教職員、時には中学生を交えながら、地域の方とともに、めざす学園像・子ども像を共有し、特色ある学園づくりを進めています。

特に、本学園では、地域を愛する気持ちを育むことができるよう、毎年、7月に行われる山口祇園祭の市民総おどりや、夏季休業中の五十鈴川清掃、11月に行われる白石フェスティバルのステージ発表など、地域の祭りや清掃活動に積極的に参加しています。

少子高齢化が進む中、子どもたちは地域の宝です。それぞれの居住地区はもちろん、やまぐち学園のある白石地区、ひいては山口市、山口県の未来を担う子どもたちを、保護者や地域の皆さんで育てていけることに日々感謝しています。今後とも、やまぐち学園をご支援いただきますようよろしくお願いいたします。



【附属幼稚園】

学園全体の研究主題を受け、保育の研究主題を「学びのつながりを探る～『なんで?』『そうだ!』に着目して～」とし、研究を進めています。研修会当日は、子どもたちが遊ぶ姿や園の環境を実際に見ていただいた後、参会者の方と、遊びの中で生まれる子どもたちの「?」や「!」が「もっとやってみたい」という意欲につながるための環境構成や、保育者の関わり方について話し合いました。

小学校の先生からは、「小学校での振り返りは、授業の中で同じことを共有して行われるが、幼稚園ではその日自分が選ばなかった友達の遊びにも触れることができ、新たな気づきや次への意欲につながる大きな意味があるのではないか」との意見をいただきました。また、指導助言の先生からは、「学びのつながりは幼児自身が自覚していなくても、保育者が読み取り支えていくことが大切である」「保育者の見取りや関わり方によって、遊びは意味ある学びになる」とのご指導をいただきました。

交流部会では今年度の取組について実践発表を行い、教科や遊びにおける学びの中で、なぜその時期に交流を行うのかという意味やねらいが大切だということを共有しました。子どもにとっても教師にとっても必要感のある学びを一貫したカリキュラムとしてつなげ、学園全体で子ども理解を深め、子どもの育ちのつながりを大切に、今後も研究を進めていきたいと考えています。



中学3年生と園児の交流の様子

【附属山口小学校】

附属山口小学校は今年度創立 150 周年を迎えました。11 月 15 日（土）は創立 150 周年記念式典を行いました。式典の第 1 部では、校長や学部長、来賓の方々からお祝いの言葉をいただきました。これまでの附属山口小学校の伝統と歴史や様々な人に支えられてきたことについての話がありました。附属山口小学校で大切にされてきたことを胸に新たな気持ちで前に進もうという気持ちをもつことができました。

式典の第 2 部では、子どもたちの音楽発表や学園の歌の合唱、附属山口小学校の卒業生の石田成香さんによるピアノ演奏や石田さんがお世話になった河村先生との対談などがありました。音楽発表では、1・2 年生は「にじ」の合唱と「こいぬのビンゴ」の合唱奏を行いました。低学年ならではのかわいらしい発表で、見ている人は手拍子をする姿も見られました。3・4 年生は「エーデルワイス」の合奏と「ドレミの歌」の英語での合唱を行いました。劇やセリフ、ダンスなどを取り入れた中学年らしい元気いっぱいな発表をすることができました。5・6 年生は「星笛」の合奏と「ぼくらの日々」の合唱、「さんぽ」の合唱奏を行いました。附属山口小学校を代表する高学年ならではの完成度の高さと観客を魅了していました。どの学年も発表までに、たくさんの練習を重ねてきました。その練習の中で積み上げてきたものが、子どもたちの本物の力になったのではないのでしょうか。ウィーン国立バレエ団専属ピアニストの石田成香さんのピアノ演奏では、ショパンの「華麗なる大円舞曲」やブラームスの「3つの間奏曲より第1番」などを拝聴しました。プロのピアニストの演奏から夢を諦めずに努力を続けることの大切さを学ぶことができました。創立 150 周年記念式典を通して学んだことを生かして、これからの生活につなげていきたいと思います。



【附属山口中学校】

《生徒会役員選挙》

12月9日に「令和8年生徒会役員選挙」が行われました。例年投票日に実施していた、候補者一人ひとりが自分の思いや公約を伝える「立ち会い演説会」を、今年度は事前に実施し、投票日当日には、候補者が学校の課題やその改善策について語り合う「テーマトーク」を実施しました。説得力のある説明ができていくかや、瞬時に考えをまとめて話す対応力があるかなど、候補者の様々な力を見極め、投票に向けた判断材料としました。全校生徒の代表を選出する大切な行事に、立候補者、投票者、ともに真剣に臨むことができました。また、今年度は小中交流の一環として、「立ち会い演説会」を附属小学校6年生が、「テーマトーク」を附属小学校5年生が、それぞれ参観しました。中学校では、どのようなリーダーが学校を引っ張っているのか、少しでもイメージをつかむことができたのではないのでしょうか。



生徒会役員選挙（テーマトーク）の様子



《幼稚園との交流》

各教科の授業や学年の活動の中で、附属幼稚園と交流を行いました。技術・家庭科の授業では「幼児ふれあい体験」として、中学3年生が自作のおもちゃを持参して、幼稚園を訪れました。また、中学2年生は総合的な学習の時間に園児と一緒にしめ縄作りを行いました。中学生が幼稚園の先生からしめ縄の作り方を教わり、園児のしめ縄作りをサポートしました。園児の喜ぶ姿に、中学生も自然と笑顔がこぼれていました。幼小中の校種を超えた交流は、子どもたちにとって多様な経験を育むとても良い機会となっています。今後もやまぐち学園としての連携を深め、子どもたちの多様な学び支えていきたいと思ひます。



幼稚園との交流
（上：中3、下：中2）